

令和元年度決算に係る
定期監査資料

令和 2 年 7 月

総務部 行政監察・法人指導課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	職員の定員、現員調べ	1 頁
4	役付職員の調べ	1 頁
5	主な事業に関する調べ	2 頁
6	決算資料（総括表）	5 頁
7	事業別実施状況調べ	5 頁
8	予備費の充用調べ	5 頁
9	繰越関係調べ	5 頁
	(1) 継続費逐次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
10	収入証紙取扱額調べ	5 頁
11	現金の取扱状況	
12	財産に関する調べ	5 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
13	財産の貸付及び使用許可調べ	5 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価が100万円以上のもの）	
14	借受不動産明細調べ	5 頁
15	職員駐車場の管理状況調べ	5 頁
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
16	寄附物件の受納状況調べ	5 頁
17	備品の処分状況調べ	5 頁
18	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	5 頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
19	貸付金等状況調べ	5 頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
20	行政監察結果に基づく改善状況調べ	5 頁
○	意見、要望等	

- 1 前年度指摘事項等に対する措置等 該当なし
- 2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況 該当なし
- 3 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	2.4.1 現在	31.4.1 現在	2.4.1 現在	31.4.1 現在	2.4.1 現在	31.4.1 現在	2.4.1 現在	31.4.1 現在	
定員	8	8	3	3			11	11	
現員	() 8	() 8	() 3	() 3	()	()	() 11	() 11	
過不足(△)	0	0	0	0			0	0	
臨時職員									
非常勤職員	2	4					2	4	協同組合検査2名

4 役付職員の調べ

(令和2年7月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
参事監兼課長	森本 茂樹	0	3	
課長補佐	金田 弘志	0	3	
検査専門員	葉狩 隆	1	3	
検査専門員	植木 幹夫	0	3	
課長補佐	端本 信昭	2	3	
課長補佐	小谷 宏樹	2	3	
課長補佐	米山 肇	0	3	

5 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算（見込）額	財源内訳												
		国庫支出金	その他	一般財源										
行政監察業務	12,537			12,537										
鳥取元気プロジェクト	－													
元気づくり総合戦略	－													
<p>(概要)</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>【行政監察】 本来の業務担当課とは違う立場から行政監察や業務改善ヘルプライン（内部通報窓口）への対応等を行うことにより、透明性が高く、適正かつ効率的な行政運営に資する。</p> <p>【監査業務】 監査委員監査結果報告及び包括外部監査結果報告に対する処理方針の取りまとめ・フォローアップを行い、行政運営の改善に資する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>【行政監察】 行政監察及び当課に寄せられた業務改善ヘルプライン等の情報に基づき調査を実施し、必要な助言・指導を行った。</p> <p>○行政監察 実施なし</p> <p>○業務改善ヘルプライン受付実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>違法・不当な疑いの指摘</th> <th>業務改善等の提案</th> <th>職場環境等の相談</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>－</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>○不正経理外部通報 受付実績なし</p> <p>【監査業務】 ○令和元年度実施の監査委員監査結果等に対する措置結果の取りまとめを行った。 ○令和元年度包括外部監査契約を締結した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約の相手方：上原 武（税理士） ・契約期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日 ・監査テーマ：西部総合事務所地域振興局が所管する伯耆国大山開山1300年祭推進事業等及び生活環境部が所管する第3回山の日記念全国大会に関する財務事務の執行について <p>イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 監査結果に対する措置状況を早期にとりまとめるため、事務フローの見直し（各部局に措置状況を照会する際、「措置済」と「対応中」の分け方を依頼し、「措置済」案件については早期に回答）により効率化を図った。</p> <p>ウ 成果及び効果 業務改善ヘルプライン業務及び監査結果に対する措置状況のとりまとめを通じ、該当課に改善を求めるなどして県業務の改善に寄与することができた。</p> <p>エ 課題</p> <p>【行政監察】 業務改善ヘルプラインが内部通報窓口として更に有効に機能するよう、引き続き制度の周知を図る必要がある。</p> <p>【監査業務】 地方自治法改正（令和2年4月施行）に伴う「業務適正化」制度について、当課は各所属が行う業務適正化の取組の評価部局となっており、監査委員との連携を図りながら、効果的な評価制度の構築を図る必要がある。</p>					違法・不当な疑いの指摘	業務改善等の提案	職場環境等の相談	その他	合計	3	1	3	－	7
違法・不当な疑いの指摘	業務改善等の提案	職場環境等の相談	その他	合計										
3	1	3	－	7										

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
協同組合等検査事業	2,301			2,301

鳥取元気プロジェクト ー
 元気づくり総合戦略 ー

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

農業協同組合法、森林組合法、水産業協同組合法、農業保険法に基づき、農林水産業組合の業務及び会計について検査を行い、農林水産業組合の健全な発展と組合員利益の保全を図る。

(イ) 事業の実施状況

①検査実施状況

組合種別	組合総数	検査実施状況	
		検査実施組合数	検査実施組合
農業協同組合	5	4	総合農協 鳥取いなば農協(要請検査)、鳥取中央農協、鳥取西部農協 専門農協 大山乳業農協
森林組合	8	4	鳥取県東部森林組合、智頭町森林組合、鳥取県西部森林組合、大山森林組合
漁業協同組合	12	5	沿海漁協 鳥取県漁協、赤碕町漁協、米子市漁協 内水面漁協 千代川漁協 専門漁協 境港水産加工業協同組合
農業共済組合	1	1	鳥取県農業共済組合(要請検査)
計	26	14	

要請検査：法律に基づき鳥取県知事が農林水産大臣に要請し、連携して行う検査。

参考：(鳥取いなば農業協同組合) 農業協同組合法第94条第3項、同法98条第1項
(鳥取県農業共済組合) 農業保険法第209条第1項及び第224条

②主な検査項目

- ・経営管理態勢、コーポレートガバナンスの確立
- ・コンプライアンス態勢、内部けん制態勢、リスク管理態勢の確立
- ・財務の健全性、決算・会計の正確性、資産査定 of 正確性
- ・信用事業及び共済事業の適正性及び不正・不祥事の未然防止

③事業実施に当たっての連携体制

検査指摘事項が速やかに改善されるよう、検査対象者への検査書(検査結果)交付と同時に、指導部門の農林水産部農林水産総務課へ指摘内容の具体的な説明を行った。

※検査指摘事項に対する改善状況報告書は、検査対象者から農林水産総務課に提出される。

イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ① 検査対象者への検査書の交付について、検査実施後3か月以内に発出することで、検査指摘事項の速やかな改善に資するように努めた。
- ② 検査時に行った役員との意見交換において、検査結果における指摘事項を丁寧に説明し議論することで、経営上のリスクや課題についての認識を深めるなど、検査の充実を図った。

ウ 成果

態勢面の問題点及び経営上のリスク・課題を明らかにすることで、組合の自主的な改善の取組の促進に資することができた。

エ 課題

- (ア) 検査対象者が速やかに改善策を講じることができるよう、引き続き検査書の早期交付に努める。
- (イ) 検査対象者とより一層の双方向の議論を行い、検査指摘事項の的確な理解と改善に結びつくよう努める。

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
業務適正化(内部統制)	—			
鳥取元気プロジェクト	—			
元気づくり総合戦略	—			
<p>(概要)</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>組織目的の達成を阻害する事務上の要因をリスクとして識別及び評価し、対応策を講じることで、事務の適正な執行を確保する。</p> <p>なお、令和元年度に策定された基本方針では、行政監察・法人指導課は業務適正化(内部統制)の評価所管課として位置づけられている。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>① 内部統制4業務(財務、個人情報保護、公文書管理、情報管理)の現地調査の立会及び不適切事務の分析</p> <p>② 内部統制4業務の自主検査の分析</p> <p>イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>なし</p> <p>ウ 成果</p> <p>R2年度に報告書をまとめるため、成果はその後の対応となる。</p> <p>エ 課題</p> <p>令和元年度は試行的に取り組むこととなったが、時間的余裕がなく、また、2月には新型コロナ対策へ県庁全体がシフトしていったため、職員への周知が不十分となった。</p> <p>このため、3月に実施した自主検査は、回答の記載内容に所属で大きな差が見られ、分析に時間を要した。</p>				

- 6 決算資料（総括表） 別途提出
- 7 事業別実施状況調べ 別途提出
- 8 予備費の充当調べ 別途提出
- 9 繰越関係調べ 別途提出

10 収入証紙取扱額調べ

有 ・ 無

11 現金の取扱状況 該当なし

12 財産に関する調べ

(1) 公有財産 該当なし

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

有 ・ 無

イ タクシーチケットの受払状況

(令和2年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本年度中		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
42枚	枚	4枚	38枚
		4,200円	

(3) 基金 該当なし

(4) 債権 該当なし

13 財産の貸付及び使用許可調べ 該当なし

14 借受不動産明細調べ 該当なし

15 職員駐車場の管理状況調べ 該当なし

16 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

17 備品の処分状況調べ 該当なし

18 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

有 ・ 無

(2) 物品の照合

有 ・ 無

19 貸付金等状況調べ 該当なし

20 行政監察結果に基づく改善状況調べ 該当なし

○ 意見、要望等 特になし